

一人で少し計り飲みたい。

九月八日

終日、各プロジェクトの考案、及び銅版画製作。午後河野鉄骨専務河野君と食事、そして話し合う。苦あればこそ楽があるのだと若い工場運営者を上げましたが、これは自分自身に言い聞かせた風がある。

九月九日

十時丸の内、打ち合わせ。午後、九州忍田さんと打ち合わせ。十九時過迄。良い打ち合わせだった。その後新宿で別の打ち合わせ。二十二時世田谷村に戻る。

九月十日

十時、ときの忘れもの綿貫さん、刷師白井さん、室内塩野君世田谷村に来る。大版交えて五点の銅版を渡す。刷り上がった銅版にサインを入れる。昼食を宗柳で。午後、展覧会用の製作。夜迄。

九月十一日

終日、製作。銅版3点手を入れる。ドローイング2点。

九月十二日 日曜日

六時半より、十八時半迄、連続して製作。まだ、こういうエネルギーが残っていたのかと自分でも驚く。一人でやり切れる自由があるね、絵は。ドローイング大版4点、銅版3点仕上げ、刷り上がった版画15点に着色する。これが限界だろう。塩野君に電話して取りに来て貰う事にした。十九時前、綿貫さんと二人で

九月四日

昼過研究室。三件雑打合わせ。FAX、手紙送附。十七時半終了。世田谷村に戻る。

九月五日 日曜日

午後大判銅版仕上げる。終日、読書と版画。と書けば格好はつくが、要するに粗大ゴミ状態であった。

九月六日

十時半研究室。雑用。十四時新木場現場、60Mの試験杭が打ち込まれた。第四回定例会。十七時五反田トモコーポレーションへ。猪苗代前進基地計画打合わせ。只今十八時半、山手線渋谷通過。猪苗代の計画は三本のコルゲートパイプが土に覆われて見えなくなりようやく、絵になってきた。写真で見ると限りなかなか良い風景である。この上にブドウ畑でも作り始めれば今年はもうそれでいいか。なにしろ早く今の体調に底を打たせないといけない。二〇時世田谷村戻り、二十一時より銅版画二点に取組む。面白い世界が開けてきた。深夜まで製作。

九月七日

十四時大和市鶴間、森の学校入札。第一回の入札は不調に終わる。対応策を話し、すぐ動き、十七時了。イヤハヤ、こんな日は

世田谷村来。これで展覧会の最小限の物は用意できたと思う。ま
だまだ描けるけれど、来週のなりゆきにしよう。